

資料 6

ヒアリング調査票



## ヒアリング調査票

## (1) 当該科の概要について(高度職業訓練) 専門課程

施設名		住所	〒																										
訪問日時等	令和元年 月 日 ( ) 時間： 時 ~ 時 対応者：	訪問者																											
訪問科	科名： 基準準拠科名：	設置年：	訓練生定員：																										
① 設置の経緯、科名の変遷等																													
② 当該科に係る企業が求める人材ニーズ																													
③ 育成目標 (仕上がり像)																													
④ 入り口の状況 (入校)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>27</th> <th>28</th> <th>29</th> <th>30</th> <th>31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>入校者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					年 度	27	28	29	30	31	応募者数						入校者数											
年 度	27	28	29	30	31																								
応募者数																													
入校者数																													
⑤ 出口の状況 (修了, 求人, 就職)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>27</th> <th>28</th> <th>29</th> <th>30</th> <th>31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>就職者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>求人数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					年 度	27	28	29	30	31	修了者数						就職者数						求人数					
年 度	27	28	29	30	31																								
修了者数																													
就職者数																													
求人数																													

(2) 当該科を取り巻く環境（開設時と比較して）

① 技能・技術の変化	
② 設備や機材の変化	
③ 開設時は必要なかったが、現在は必要となる技能・技術	
④ 現在では、衰退した技能・技術	
⑤ その他	

(3) 教科について

① 訓練基準には記載されていないが、訓練を実施する上で必須であると思われる教科	(教科名 : 時間数)	(理由)
② 訓練基準に記載されているが、不要な教科	(教科名)	(理由)
③ 時間数を増やした方が、良いと思われる教科	(教科名 : 現行時間数 : 変更後の時間数)	(理由)
④ 時間数を減らした方が良いと思われる教科	教科名 : (現行時間数 : 変更後の時間数)	(理由)

## (4) 教科の細目について

① 訓練基準には記載されていないが、訓練を実施する上で必須であると思われる教科の細目	(教科名 : 教科の細目)	(理由)
② 教科の細目に記載されているが、不要な教科の細目	(教科名 : 教科の細目)	(理由)
	(教科名 : 教科の細目)	(理由)
	(教科名 : 教科の細目)	(理由)
	(教科名 : 教科の細目)	(理由)

## (5) 設備（機器）基準について

① 設備基準に記載されていないが、この設備（機器）を使用しないと訓練ができない設備	(設備（機器）: 台数)	(理由)
② 従来の設備（機器）でも訓練の実施は可能ではあるが、別な設備に変更した方がより効率的に訓練を実施出来る設備	(旧設備 → 新設備)	(理由)
③ 設備基準に記載されているが、不要な設備	(設備名)	(理由)

④ 設備はそのままが良いが、台数を変更した方が良い設備	(設備名)	(理由)
-----------------------------	-------	------

(6) 当該科の問題点について

① 訓練目標について	
② 教科の細目の問題点	
③ 設備の細目の問題点	
④ 今後必要となる技能・技術	
⑤ 今後衰退が予想される技能・技術	
⑥ その他	

本報告書等は、基盤整備センターホームページの「基盤整備センター  
刊行物検索」から閲覧、ダウンロードができます。

URL : <http://www.tetras.uitec.jeed.or.jp/>

調査研究報告書 No.178

「職業訓練基準の分野別見直しに係る基礎研究（専門課程）

—令和元年度 繊維・繊維製品、物流、サービス、食品、化学、エネルギー分野—

---

発行	2020年3月
発行者	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校 基盤整備センター 所長 角 修二
	〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1 電話 042-348-5075（企画調整課）
印刷	株式会社ニューエッジ
	〒114-0014 東京都北区田端1-25-19 サントル田端B1 電話 03-3868-2991

---

本書の著作権は独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が有しております。







ISSN 1340-2412

調査研究報告書 No.178

2020

THE INSTITUTE OF RESEARCH AND DEVELOPMENT  
POLYTECHNIC UNIVERSITY